

「IR グッドビジュアル賞」を受賞

株式会社みずほフィナンシャルグループ（執行役社長：木原 正裕）は、このたび、IR グッドビジュアル賞実行委員会（株式会社バリュークリエイト、一般社団法人日本 IR 協議会）が主催する「IR グッドビジュアル賞」を受賞しました。

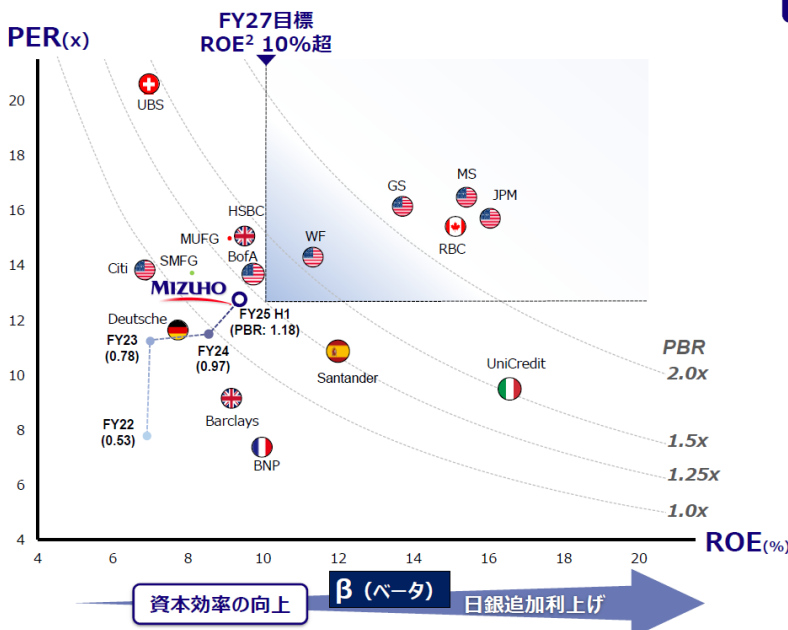


「IR グッドビジュアル賞」は、国内上場企業の IR 説明資料のうち 1 枚のスライドを審査対象とし、「1 枚であっても効果的に企業価値を伝える IR スライド」を表彰するものです。受賞企業の事例を共有し、IR 担当者へ具体的なヒントを提供することを目的としており、第 13 回となる今回は、69 社が応募し、当社を含む 7 社が受賞しました。当社は今回 7 年ぶり、5 度目の受賞となります。

今回、受賞したスライドは、2025 年度中間期決算会社説明会資料の以下スライドです。グローバルピアに伍する PBR を目指し、ROE の追求に加えて、PER を高めるために〈みずほ〉固有の競争優位性の確立を行っていくことを示し、PBR 向上に向けた経営の決意を表現したものです。

Toward & Beyond PBR 1.5x¹

■ ROE向上とPER向上を通じ、グローバルピアに伍するPBRを目指す



1. Bloombergデータを元のみずほにて作成。各社2025年9月30日終値を使用 2. 東証基準

MIZUHO

Growthの実現

α (アルファ)

〈みずほ〉固有の競争優位性の確立

健全性・安定性あるポートフォリオの堅持

規律ある財務運営の徹底

注カビジネスの優位性向上と課題対応

当スライドについて審査員の皆様からは、以下のコメントを頂戴しております。(一部抜粋)

- ・PER×PBRのマッピング、且つその推移から、どこを目指し、何を重視していくのかが伝わるパワフルなスライドだと感じた。
- ・ポジションを伝えるうえで参考になる。また、推移から方向性が見え、固有名詞を表示しているのも参考になる。
- ・プレゼン資料の目次タイトルをアルファの要因として載せることで、ベータだけではなく、PBR向上に個社要因も効く、という主張が伝わると感じた。

今後もステークホルダーの皆様との積極的な対話や適時適切な情報開示等を継続し、持続的な企業価値向上に向けて、〈みずほ〉ならではのIR活動に真摯に取り組んでいきます。

※ IR グッドビジュアル賞

<https://www.valuecreate.net/news/page.php?id=1228>

※ 2025 年度中間期決算会社説明会資料

https://www.mizuho-fg.co.jp/investors/financial/briefing/pdf/20251121_1.pdf

以 上